

消防上下水道関係

(下水道局)

事業名	事業費	説明
<p>河川整備</p>	<p>12億9,280万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 国庫補助金 6,100万円 県補助金 6,100万円 市債 11億6,380万円 一般財源 700万円 〕</p>	<p>都市基盤河川改修 1億9,190万円 <small>おがわらがわ</small> 小河原川</p> <p>普通河川改良 11億90万円</p> <p>雨水排水施設の整備 6億9,990万円</p> <p>国・県が整備する砂防えん堤から流れ出る雨水を安全に排水するための施設を整備する。</p> <p>30年7月豪雨対応分</p> <p>用地取得、工事等</p> <p>東区 6か所 2億7,360万円</p> <p>南区 2か所 3,430万円</p> <p>安佐北区 4か所 8,500万円</p> <p>安芸区 10か所 2億4,300万円</p> <p>3年8月大雨対応分</p> <p>概略設計</p> <p>西区 2か所 1,600万円</p> <p>安佐南区 4か所 3,200万円</p> <p>佐伯区 2か所 1,600万円</p> <p>一般整備 4億100万円</p>
<p>土砂災害防止対策</p>	<p>73万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 73万円 〕</p>	<p>土砂災害ハザードマップの更新</p> <p>県による土砂災害警戒区域等の見直しに伴い、土砂災害ハザードマップを更新する。</p> <p>37小学校区</p>

事業名	事業費	説明
急傾斜地崩壊防止対策	9億7,463万3千円 財源内訳 [国庫補助金 731万6千円 県補助金 3億9,200万円 市債 5億6,800万円 一般財源 731万7千円]	市施行事業 8億6,000万円 佐伯区八幡二丁目など28か所 県施行事業負担金 1億円 東区上温品二丁目など26か所 住宅の防災・減災推進事業 1,463万3千円 住宅の基礎となる一定の要件を満たした崖地の所有者等に対し、崖地の防災・減災に必要な経費を補助する。 (主な補助内容) ①戸建て住宅の基礎となる擁壁の耐震性を向上させる工事 補助率 23% 限度額 230万円 ②被災した崖の復旧工事 補助率 1 / 2 限度額 100万円
河川施設災害復旧	2億300万円 財源内訳 [国庫負担金 1億1,400万円 市債 8,210万円 一般財源 690万円]	災害復旧工事(3年発生分) 安佐北区 笹原川など3河川

事業名	事業費	説明	明																																	
公共下水道整備	145億7,317万1千円	下水道未整備地区の解消	5億830万円																																	
	財源内訳 〔 国庫補助金 50億8,000万円 〕 企業債 83億3,060万円 負担金 1,422万6千円 一般会計出資金 11億4,834万5千円	管きょ布設 延長1,830m 尾長、祇園、安古市、安佐、 亀山、中野、五日市、八幡地区 下水道による浸水対策 55億3,499万5千円 管きょ布設 53億8,389万5千円 延長2,190m 千田、吉島、観音、中野、 五日市地区など16地区 ポンプ場、水資源再生センターの施設耐水化 1億5,110万円 仁保ポンプ場など11か所 下水道施設の改築 85億2,987万6千円 管きょ改築 34億2,363万1千円 延長15,210m 千田地区など29地区 ポンプ場、水資源再生センターの施設改築 51億624万5千円 千田水資源再生センターなど 23か所																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>当初予算額</th> <th>伸び率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26</td> <td>150億1,301万6千円 (11億8,228万7千円)</td> <td>11.3%</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>140億2,804万5千円 (11億5,046万9千円)</td> <td>△6.6</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>144億2,987万円 (6億3,394万7千円)</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>139億9,635万9千円 (3億7,773万8千円)</td> <td>△3.0</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>141億6,457万7千円 (4億8,690万3千円)</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>152億2,539万3千円 (4億5,768万4千円)</td> <td>7.5</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>149億4,710万5千円 (4億1,438万5千円)</td> <td>△1.8</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>137億2,658万円 (3億5,382万4千円)</td> <td>△8.2</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>141億773万8千円 (5億300万7千円)</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>145億7,317万1千円 (2億7,627万1千円)</td> <td>3.3</td> </tr> </tbody> </table>	年度	当初予算額	伸び率	26	150億1,301万6千円 (11億8,228万7千円)	11.3%	27	140億2,804万5千円 (11億5,046万9千円)	△6.6	28	144億2,987万円 (6億3,394万7千円)	2.9	29	139億9,635万9千円 (3億7,773万8千円)	△3.0	30	141億6,457万7千円 (4億8,690万3千円)	1.2	元	152億2,539万3千円 (4億5,768万4千円)	7.5	2	149億4,710万5千円 (4億1,438万5千円)	△1.8	3	137億2,658万円 (3億5,382万4千円)	△8.2	4	141億773万8千円 (5億300万7千円)	2.8	5	145億7,317万1千円 (2億7,627万1千円)	3.3		
年度	当初予算額	伸び率																																		
26	150億1,301万6千円 (11億8,228万7千円)	11.3%																																		
27	140億2,804万5千円 (11億5,046万9千円)	△6.6																																		
28	144億2,987万円 (6億3,394万7千円)	2.9																																		
29	139億9,635万9千円 (3億7,773万8千円)	△3.0																																		
30	141億6,457万7千円 (4億8,690万3千円)	1.2																																		
元	152億2,539万3千円 (4億5,768万4千円)	7.5																																		
2	149億4,710万5千円 (4億1,438万5千円)	△1.8																																		
3	137億2,658万円 (3億5,382万4千円)	△8.2																																		
4	141億773万8千円 (5億300万7千円)	2.8																																		
5	145億7,317万1千円 (2億7,627万1千円)	3.3																																		
		(注)26年8月豪雨災害に係る復興事業を含む。 下段()書きは特定環境保全公共下水道の 事業費を参考として表示している。																																		

事業名	事業費	説明
市街化区域外污水处理施設整備	4億4,694万7千円 財源内訳 [国庫補助金 2,170万円 企業債 3億1,050万円 負担金 4,098万円 一般会計出資金 7,376万7千円]	特定環境保全公共下水道整備 2億7,627万1千円 管きょ布設 延長1,680m 可部、安佐、大林、湯来地区 農業集落排水施設整備 8,599万8千円 管きょ布設 延長810m 戸山、白木地区 市営浄化槽整備 8,467万8千円 5人槽 9か所、7人槽 5か所、 10人槽 1か所
流域下水道整備	1億7,214万2千円 財源内訳 [企業債 1億6,010万円 負担金 121万7千円 一般会計出資金 1,082万5千円]	県施行太田川流域下水道（瀬野川処理区）整備事業負担金 東部浄化センター最初沈殿池設備工事など
下水道施設災害復旧	510万円 財源内訳 [国庫補助金 200万円 企業債 310万円]	農業集落排水施設 災害復旧工事（3年発生分） 安芸区 阿戸地区

(消 防 局)

事 業 名	事 業 費	説 明																					
消防団サポーター制度の推進	992万4千円 財源内訳 (国庫委託金 99万6千円) (一般財源 892万8千円)	将来の消防団員の確保を図るため、大規模災害時の消防団員の後方支援などの活動を通じて若い世代に消防団への理解を深めてもらう。																					
消防車両等の整備	6億1,363万6千円 財源内訳 (負担金 141万円) (市債 5億5,720万円) (一般財源 5,502万6千円)	<table border="0"> <tr> <td>高規格救急自動車</td> <td>9台</td> <td>2億5,690万円</td> </tr> <tr> <td>ブーム付消防ポンプ自動車</td> <td>1台</td> <td>1億1,620万円</td> </tr> <tr> <td>指揮調査隊車</td> <td>8台</td> <td>1億3,840万円</td> </tr> <tr> <td>中型消防ポンプ自動車等</td> <td></td> <td>1億190万6千円</td> </tr> <tr> <td>消防ヘリコプター</td> <td>1機</td> <td>23万円</td> </tr> </table> <p>契約事務、機体製造</p> <p>(債務負担行為の設定)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防ヘリコプターの更新整備</td> <td>6・7年度</td> <td>32億2,300万円</td> </tr> </tbody> </table>	高規格救急自動車	9台	2億5,690万円	ブーム付消防ポンプ自動車	1台	1億1,620万円	指揮調査隊車	8台	1億3,840万円	中型消防ポンプ自動車等		1億190万6千円	消防ヘリコプター	1機	23万円	事業名	期間	限度額	消防ヘリコプターの更新整備	6・7年度	32億2,300万円
高規格救急自動車	9台	2億5,690万円																					
ブーム付消防ポンプ自動車	1台	1億1,620万円																					
指揮調査隊車	8台	1億3,840万円																					
中型消防ポンプ自動車等		1億190万6千円																					
消防ヘリコプター	1機	23万円																					
事業名	期間	限度額																					
消防ヘリコプターの更新整備	6・7年度	32億2,300万円																					

事業名	事業費	説明												
消防庁舎の整備	3,510万円 財源内訳 〔負担金 998万7千円〕 市債 1,020万円 一般財源 1,491万3千円	安芸消防署の建替え 2,160万円 (スケジュール) 5年度 基本設計等 6・7年度 基本設計、実施設計 8～10年度 建設工事等 (債務負担行為の設定) <table border="1" data-bbox="839 477 1166 546"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安芸消防署建替え</td> <td>6年度</td> <td>3,760万円</td> </tr> </tbody> </table> 消防団車庫の建替え 1,250万円 西消防団己斐分団車庫 建設工事 (債務負担行為の設定) <table border="1" data-bbox="839 1200 1444 1308"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西消防団己斐分団車庫建替え</td> <td>6年度</td> <td>5,220万円</td> </tr> </tbody> </table> 消防団車庫の耐震性の向上 100万円 中消防団広瀬本川分団車庫 実施設計	事業名	期間	限度額	安芸消防署建替え	6年度	3,760万円	事業名	期間	限度額	西消防団己斐分団車庫建替え	6年度	5,220万円
事業名	期間	限度額												
安芸消防署建替え	6年度	3,760万円												
事業名	期間	限度額												
西消防団己斐分団車庫建替え	6年度	5,220万円												
消防訓練施設の整備	9,475万3千円 財源内訳 〔市債 8,480万円〕 一般財源 995万3千円	災害現場と同様の環境で各種災害対応訓練が可能な消防訓練施設を整備する。 整備場所 西風新都訓練場 整備施設 ブロック火災対応訓練施設												

事業名	事業費	説明
消防特別警戒体制の構築 (G7広島サミット関連事業)	4億5,640万円 財源内訳 (県補助金 4億5,640万円)	テロを含む各種災害の未然防止や迅速な対応を行うため、資機材の整備及び警戒拠点施設の確保を行う。 テロ・災害対応資機材整備 2億2,400万円 警戒拠点施設運営 2億3,240万円

(水 道 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
配水施設整備事業	85億6,519万9千円 財源内訳 〔 企業債 68億7,050万円 自己財源 16億9,469万9千円 〕	管路の更新 42億1,249万2千円 配水池及びポンプ所の更新・改良 その他 43億5,270万7千円
浄水施設整備事業	9億7,238万8千円 財源内訳 〔 企業債 5億8,220万円 自己財源 3億9,018万8千円 〕	取水場及び浄水場諸施設の更新・改良 その他 牛田、緑井、高陽
水道施設災害復旧	2,369万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 860万7千円 企業債 1,180万円 自己財源 328万7千円 〕	災害復旧工事（30年発生分） 2地区 安佐北区 1,493万円 白木地区 安芸区 876万4千円 瀬野川地区